**令和３年度下期　産学連携拠点データ利活用促進費　提案様式**

※提出時には、青字による注釈や例示はすべて削除してから提出してください。

※採択時に依頼した当初プロジェクト実施計画書と本提案書は、別の書類として提出してください。別で依頼をしている当初プロジェクト実施計画書には、本促進費の提案内容を含めないでください。

※拠点が令和3年度公募において当初から実施を予定していた内容を、本促進費の提案とすることはできません。採択当初のプロジェクト実施計画書から研究開発内容や参画機関を削除するなどして、本促進費に提案しないでください。

※令和3年度採択拠点が必ず本促進費に応募する必要はありません。

※フォントサイズは11ポイントとしてください。

**１．提案者**

（１）拠点名

※拠点名、代表機関を記載してください。

※複数拠点による共同提案の場合は、とりまとめ担当となる拠点がわかるようにしてください。

●単独提案の場合の記載例

○○○○○○拠点　●●大学

●３拠点による共同提案の場合の記載例

△△△△拠点　▲▲大学　※とりまとめ担当

◇◇◇◇◇◇◇拠点　◆◆大学

（２）データ利活用連携機関名

※１つ以上のデータ利活用連携機関を新たに拠点に参画させる必要があります（複数拠点による共同提案の場合も、いずれの拠点にも参画していない、1つ以上の機関が参画するようにしてください）。

※既に拠点に参画している大学等・企業等であっても、拠点活動には参加していない研究室、研究チーム等であればデータ利活用連携機関とすることができます 。

※データ利活用連携機関ごとに、機関名、部署名を記載してください。

●記載例

▼▼大学・・学部××学科

（３）実施概要（300字以内）

※データ利活用促進費を用いた提案の概要について300字以内で記述してください。

**２．実施内容**

（１）本提案で使用するデータセット・データベース等

※本提案で使用する、拠点が整備又は整備予定のデータセット・データベース等について、その名称、保有者、概略を件数分記載してください。

●記載例

名称　：有機低分子データベース

保有者：●●大学

概要　：材料開発のための有機化合物及びその混合物の一般名称、IUPAC名称、CAS番号、構造情報などを収録。

（２）実施計画

※この項目は２ページ以内で記載してください。図表を用いるなど書式は自由です。

※拠点が整備又は整備予定のデータセット・データベース等をもとに、拠点の既存参画者だけでは実現困難な、より高度なデータ利活用を加速させるとともに、拠点の枠組みを超えた汎用性・拡張性のあるデータ連携・利活用基盤の構築に資する取組を記載してください。

※本促進費終了時の達成目標とその目標に向けた取組内容、本促進費終了時までのマイルストーン（マイルストーン名、マイルストーンの内容、達成予定時期）、を記載してください。

※データ利活用連携機関がデータ利活用の高度化にどのような必要な専門的な知見・能力や資源を有するか、また、参加させる必要性及び役割を記載してください。

**３．この提案に関する実施体制**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属 | リーダー | エフォート |
| ●●●●●拠点 | | | |
| 氏名 | ●大学○○研究科　准教授 | リーダー | 10% |
| 氏名 | ●大学○○研究科　研究員 |  | 15% |
| 氏名 | （株）■■　シニアリサーチャー |  | 20% |
| ▲▲▲拠点　※複数拠点による共同提案の場合 | | | |
| 氏名 | ▼大学◇研究科　教授 | サブリーダー | 5% |
| 氏名 | ▼大学◇研究科　D2 |  | 10% |
| データ利活用連携機関 | | | |
| 氏名 | ◆大学××センター　センター長 | サブリーダー | 5% |
| 氏名 | ◆大学×研究科　特任助教 |  | 10% |
|  |  |  |  |

※拠点に本促進費のリーダーを1名配置し、データ利活用連携機関にもサブリーダーを1名配置して下さい。複数拠点による共同提案の場合は、参画する拠点にもサブリーダーも配置して下さい。

**４．資金計画**

（１）全体資金計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 直接経費（A） | 間接経費（B） | (A)+(B) | 2年度合計 |
| Ｒ3年度 | 10,000千円 | 3,000千円 | 13,000千円 |  |
| Ｒ4年度 | 20,000千円 | 6,000千円 | 26,000千円 | 39,000千円 |

※複数拠点による共同提案の場合、拠点数に応じて申請可能な委託費の上限が異なります。

（２）大学等ごとの資金配分

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | R3年度 | R4年度 | 合計 |
| ●●●●●拠点 | | | |
| ●●大学 | 1,000千円 | 300千円 | 1,300千円 |
| ▲▲▲拠点　※複数拠点による共同提案の場合 | | | |
| ■■高専 | 2,000千円 | 600千円 | 2,600千円 |
| ▲▲研究所 | 1,500千円 | 450千円 | 1,950千円 |
| データ利活用連携機関 | | | |
| ◆大学 | 8,000千円 | 2,400千円 | 10,400千円 |

※企業等には資金を配分できません。

※データ利活用連携機関が大学等の場合は資金を配分することができます。